

セッションID：NW-163

RISE with SAPとAI。

－トレンドを駆使した変革の実例－

会社名： アビームコンサルティング株式会社

役職： シニアエキスパート

氏名： 西井 新

31 July 2024



Build Beyond As One.

Agenda

1. アビームコンサルティングが考える変革の3ステップ
2. ダウンタイムの削減
3. クリーンコアの検討
4. SAP AIの活用
5. まとめ

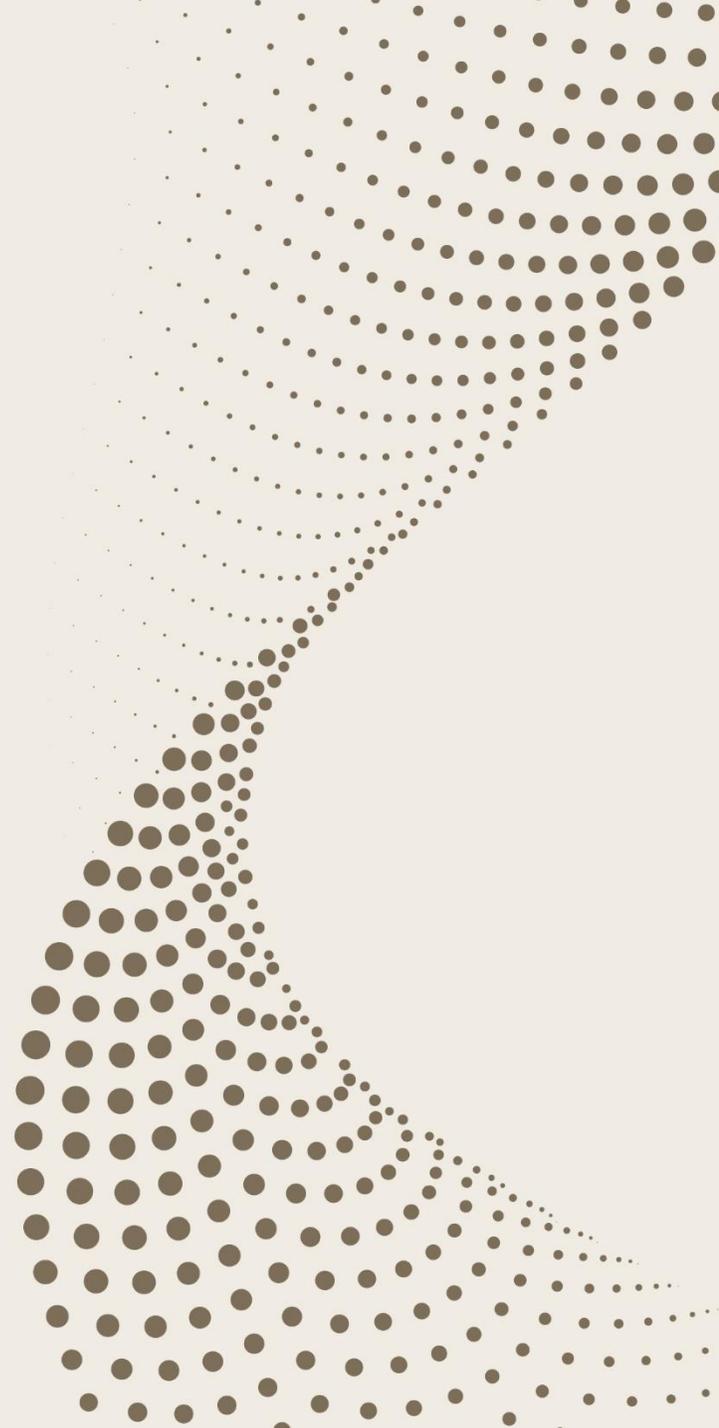
アジアNo.1のコンサルティングファームを目指しています。

- **Asian Top Tier** Global Consulting firm for JMNC and AMNC
- Over **43 years**, over **8,000 people**
- **28 global locations**, HQ in Japan
- Strong in **Digital Transformation**
- **1st Regional Strategic Services Partner** in the world

A global consulting firm in Asia
leading client's business to
success with propulsive power

—that is the Brand
'ABeam Consulting'.

アビームコンサルティングが考える
変革の3ステップ

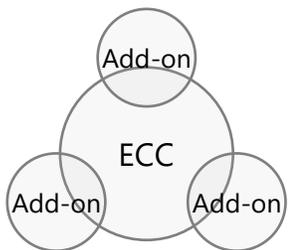


アビームコンサルティングが考える変革の3ステップ

“Intelligent Sustainable Enterprise”が私達のゴールです。

We are here

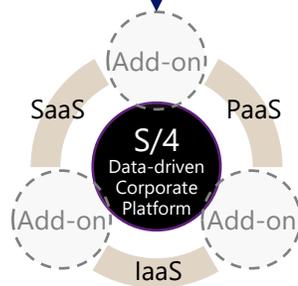
**Step1 :
Conversion**



チャレンジ

**ダウンタイム
削減**

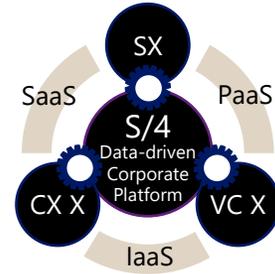
**Step2 :
Clean Core**



SAP S/4HANAの基盤を確立

**クリーンコア
検討**

**Step3 :
Transform**



常時最新バージョンのSAP S/4HANA適応

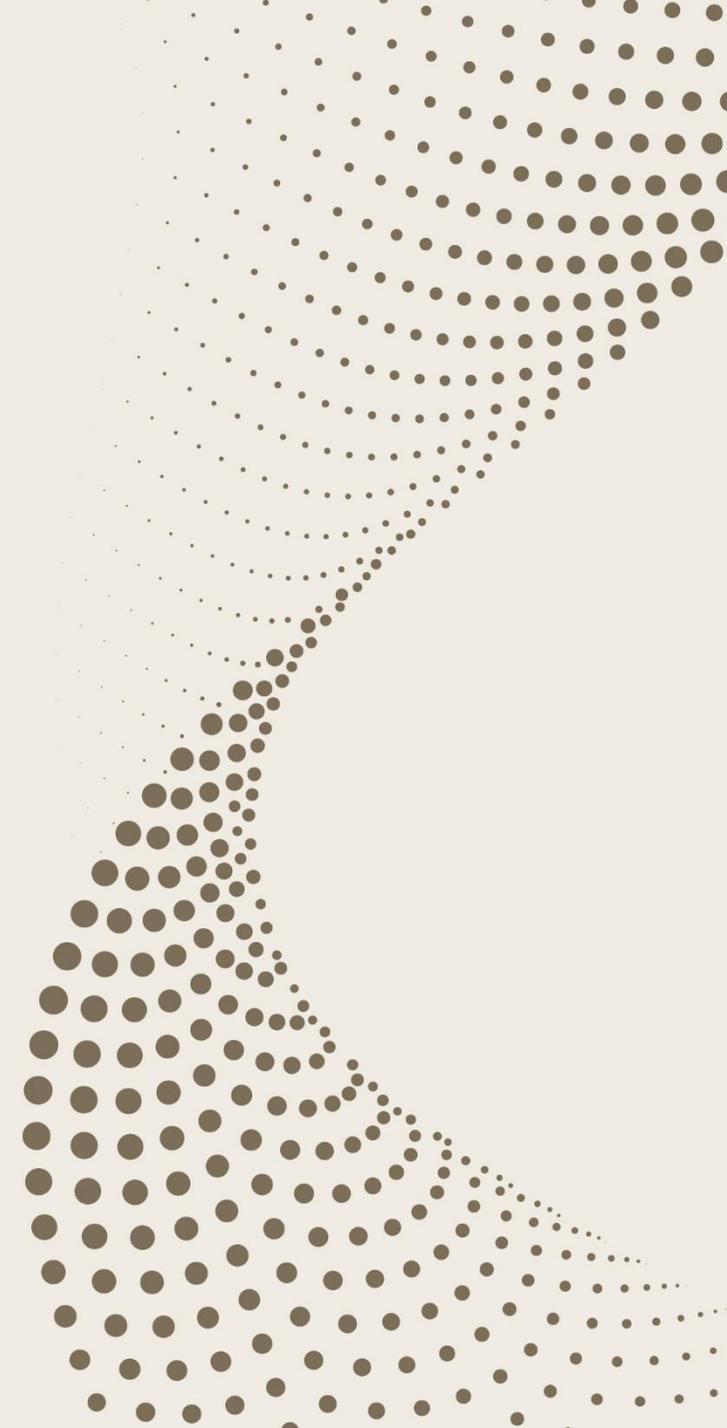
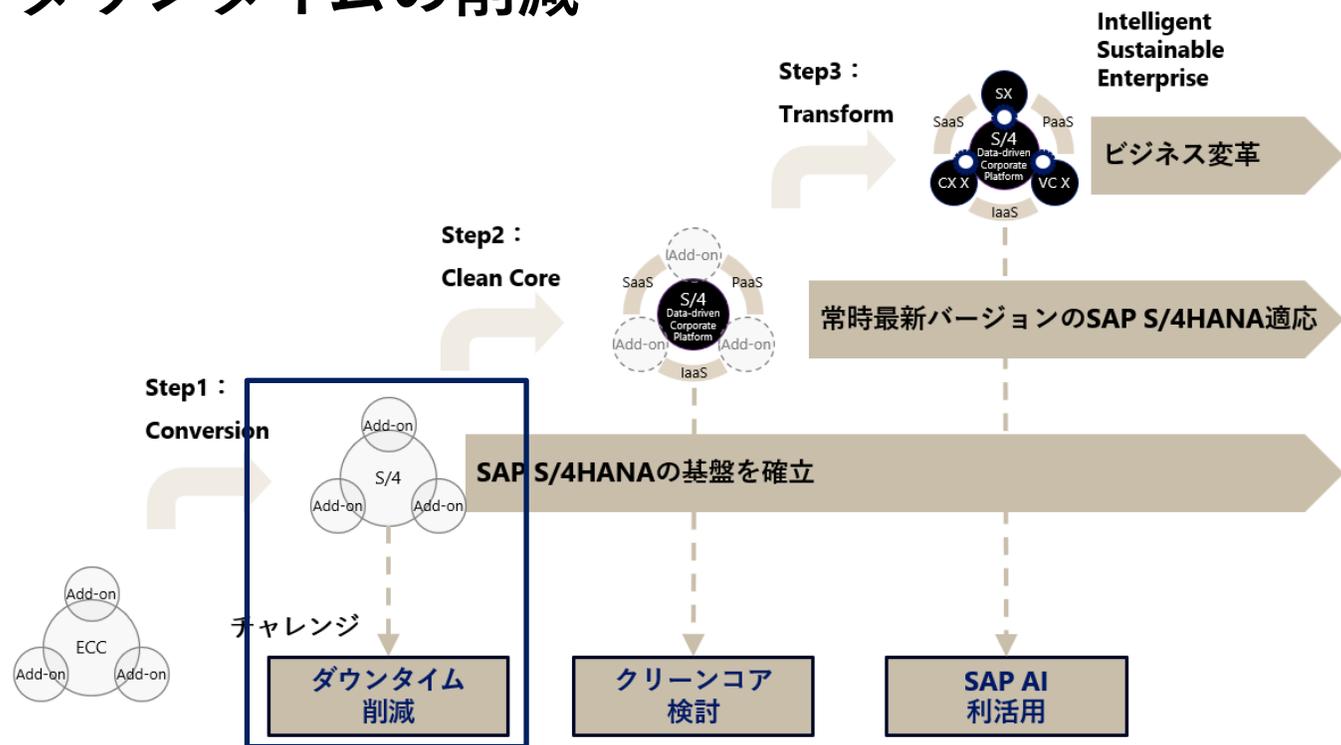
**SAP AI
利活用**

**Intelligent
Sustainable
Enterprise**

ビジネス変革

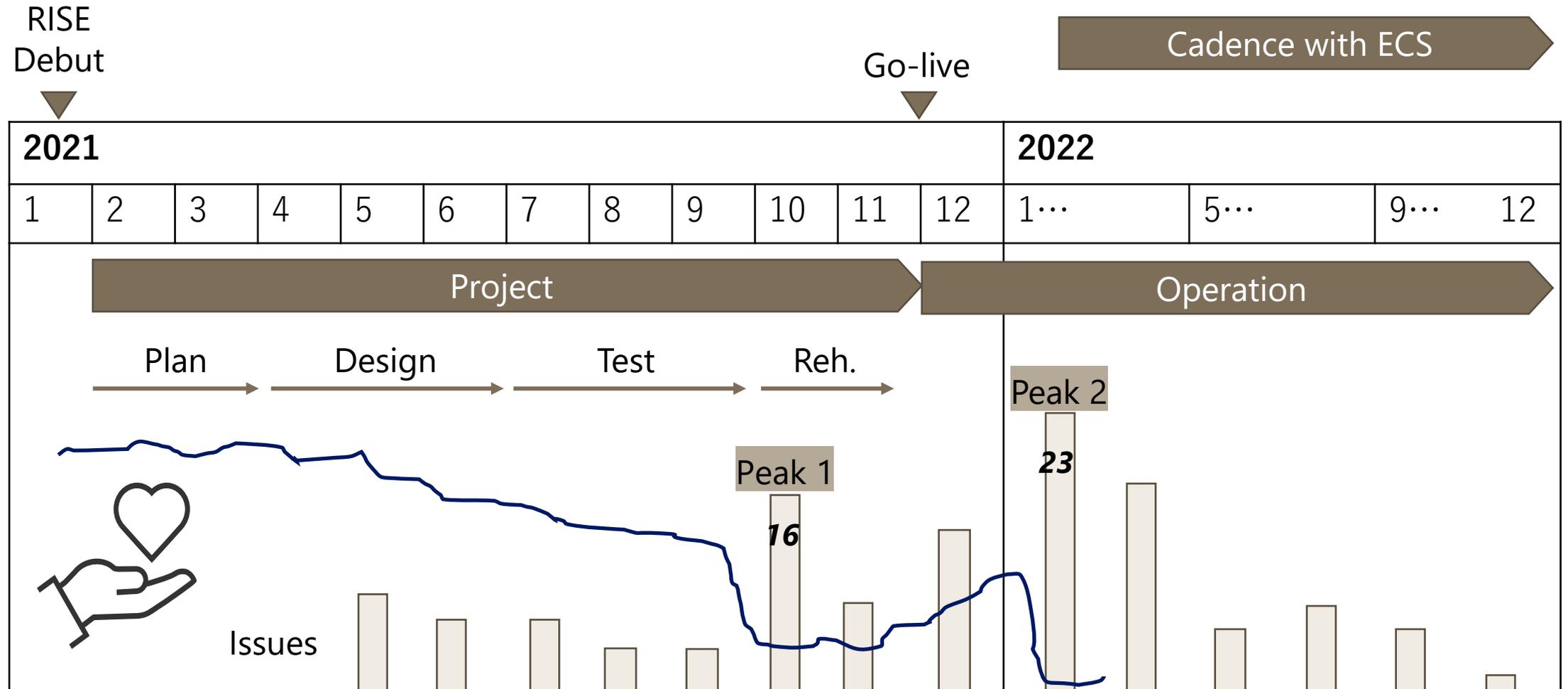
*ECC : SAP ECC
*S/4 : SAP S/4HANA®

ダウンタイムの削減



RISEプロジェクト始動

2021年「RISE with SAP」の登場と同時にプロジェクトを開始しました。



ダウンタイム削減アプローチ

ダウンタイム削減にはいくつかのアプローチがあります。

Official Approach

- System Conversion
- Shell Conversion
- ... 等

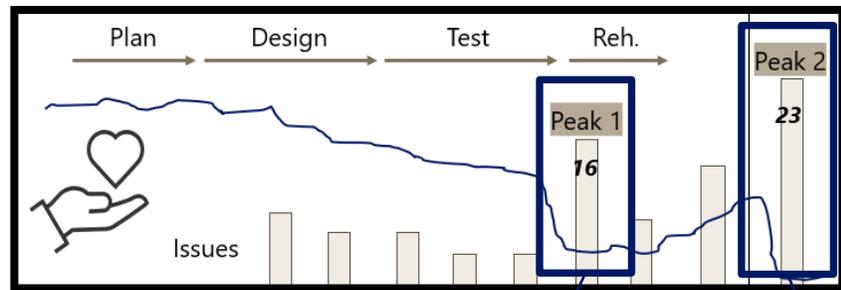
Original Approach

- パラメーターチューニング
- 手順の精緻化
- ... 等

Operation Approach

- R&Rの理解
- ECSチームとの計画
- ... 等

当社の事例



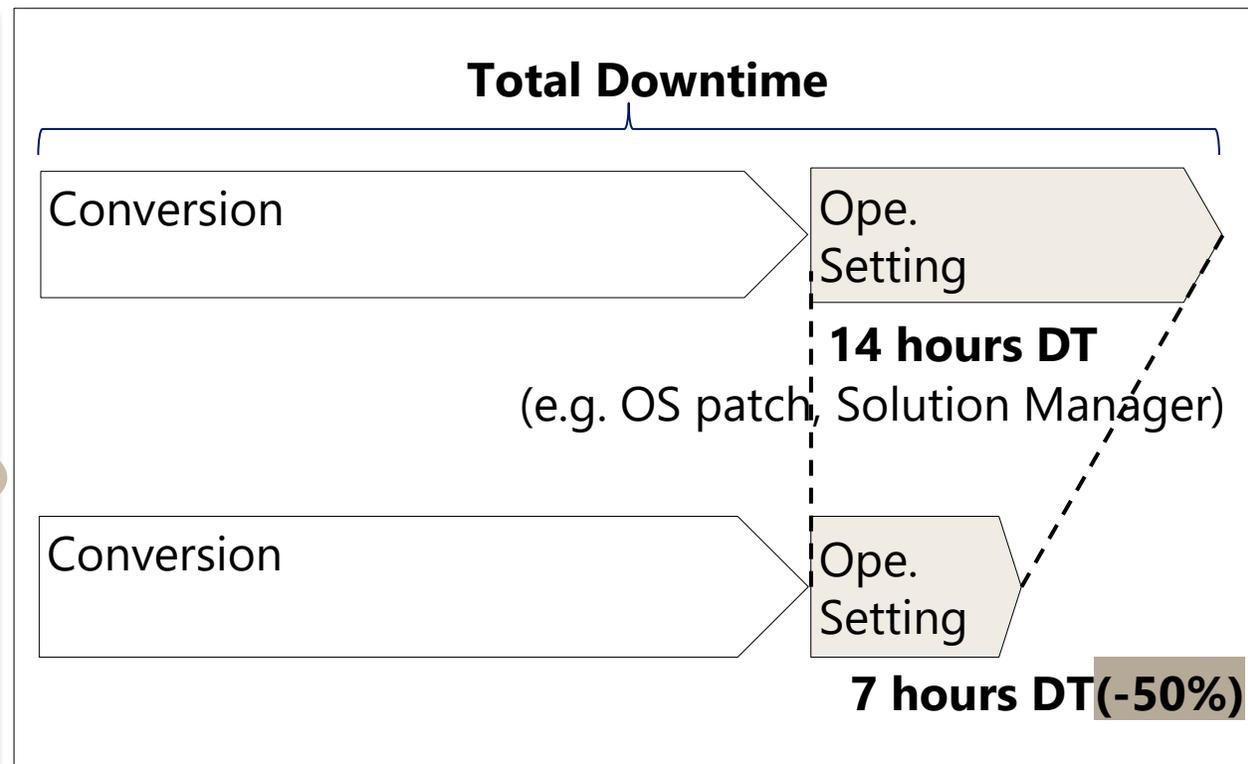
スムーズなリハーサルスキームを構築
(same as Go-Live)

ダウンタイム削減を達成
(in Operation Setting)

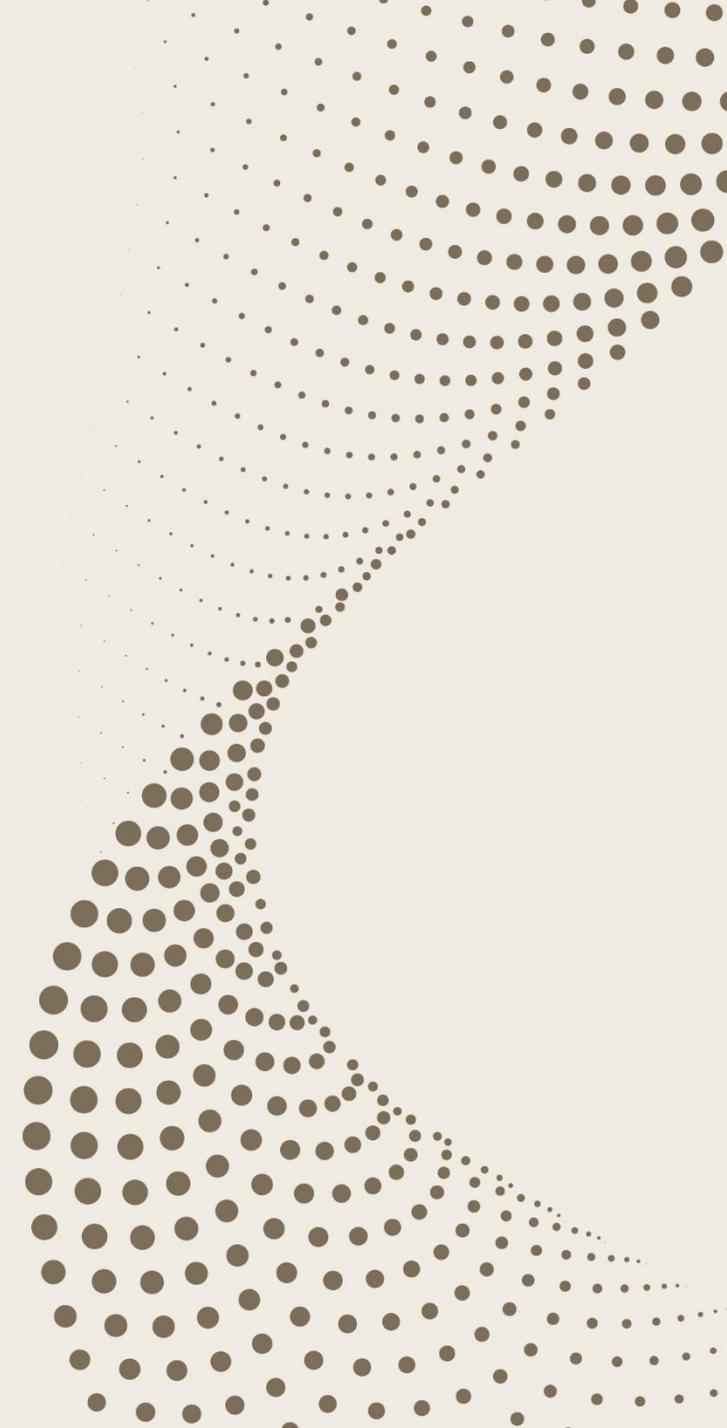
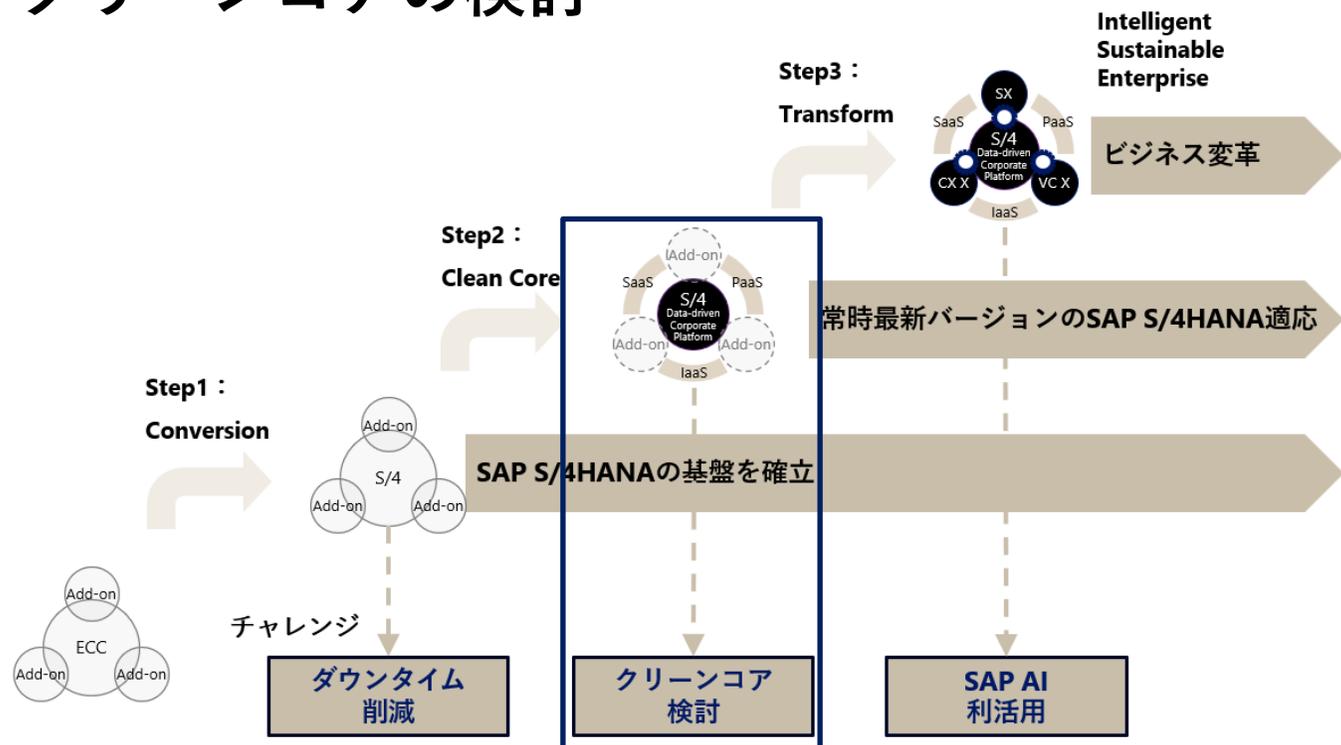


新サービス創設

"Additional Service Request for Build"
=短いリードタイム (Same as Go-Live)



クリーンコアの検討



クリーンコア戦略

SAP社が提唱するクリーンコア戦略には、5つの側面があります。

定期Upgradeの実現では最重要

クリーンコア

拡張性

(Keep the extensions clean)

データ

(Keep the data clean)

統合

(Keep the landscape reliable)

プロセス

(Keep the processes flexible)

運用

(Keep the operations keep effective and efficient)

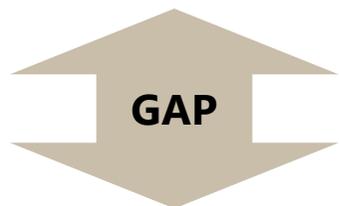
クリーンコア戦略の背景とゴール

背景



SAP

SAP S/4HANAのUpgradeはSAPが対応します。最新バージョンが出たらすぐにUpgradeしましょう！



アドオンの存在。

影響分析、改修、テスト等の実施が必要になる。

Customer



Upgradeは時間もコストも掛かる。できる限り保守期限ギリギリまで延ばしたい。。。



ゴール

Upgradeに支障となる**SAP**標準オブジェクトへの直接変更/直接アクセスを取り除くこと。

NG：モディフィケーション、コピーアドオンが代表例。

OK：アドオンゼロでなくてもよい。公開I/F (BApI, CDS, API, etc.) を介したアドオンは残すことも可能。

当社の事例

定期Upgradeをスムーズに行うためには、どれだけクリーンコア基準を満たしているかが重要です。

Custom Code
Analysis Result



1583 in Total

オブジェクト	SAP ECC	コンバージョンに伴う影響	クリーンコアの余地
Program	671	124	?
ABAP Query	35	14	?
Function Module	45	10	?
Class Method	109	0	?
Extension/BAdI	2	2	?
Table/View	80	9	?
Append	111	1	?
Data Element	530	1	?
	1583	161	?

Conversion

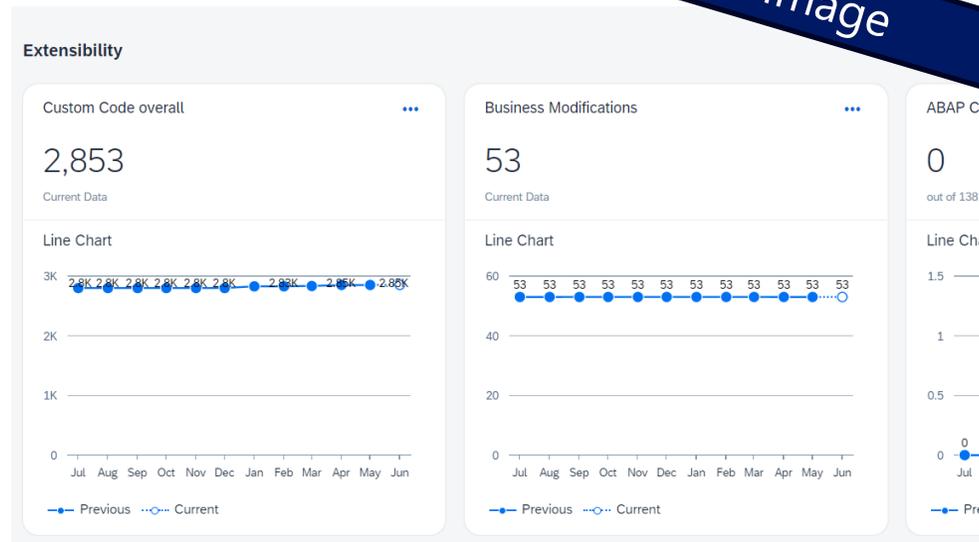
Upgrade

当社の事例

ダッシュボードでクリーン達成度合いを測り、どの拡張でクリーンコアを実現するかを検討していきます。

現状把握

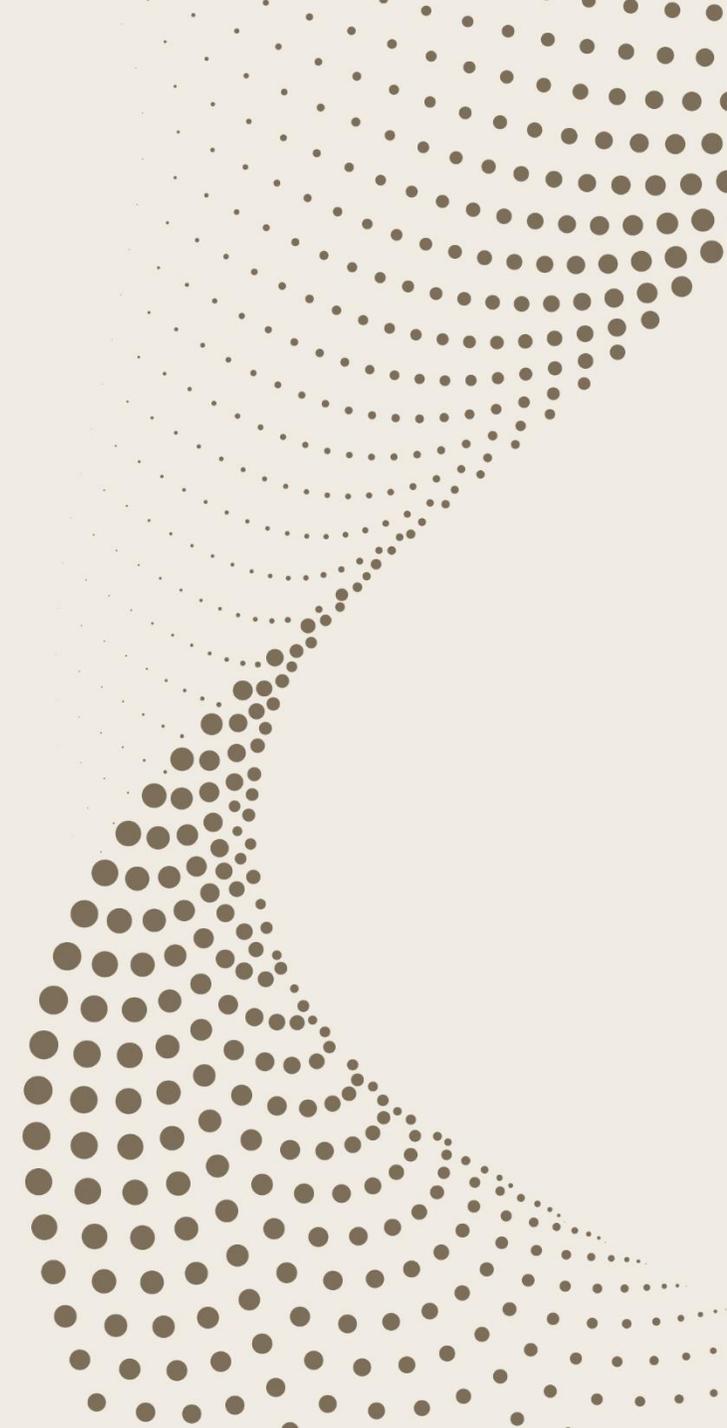
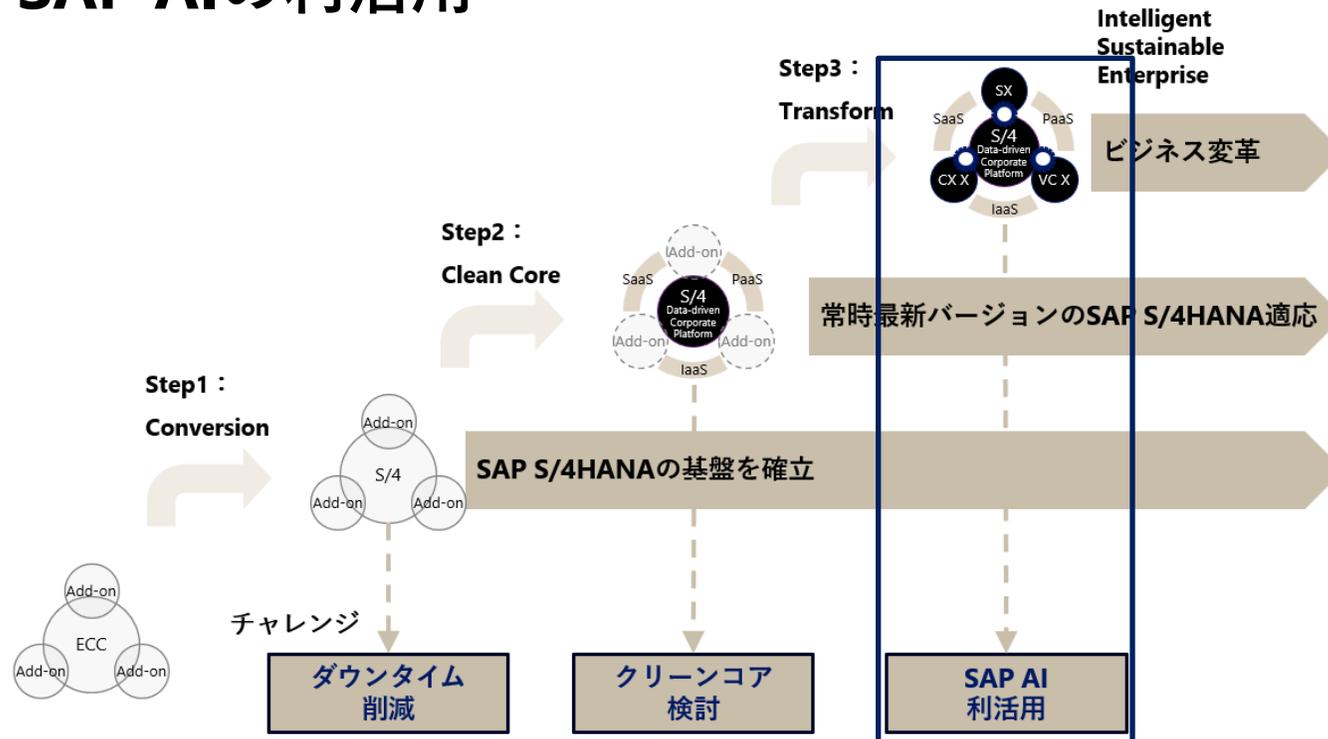
クリーンコアダッシュボード



対策検討

- キーユーザ拡張
- 開発者拡張
- Side by Side拡張
- 従来型ABAP拡張

SAP AIの利活用

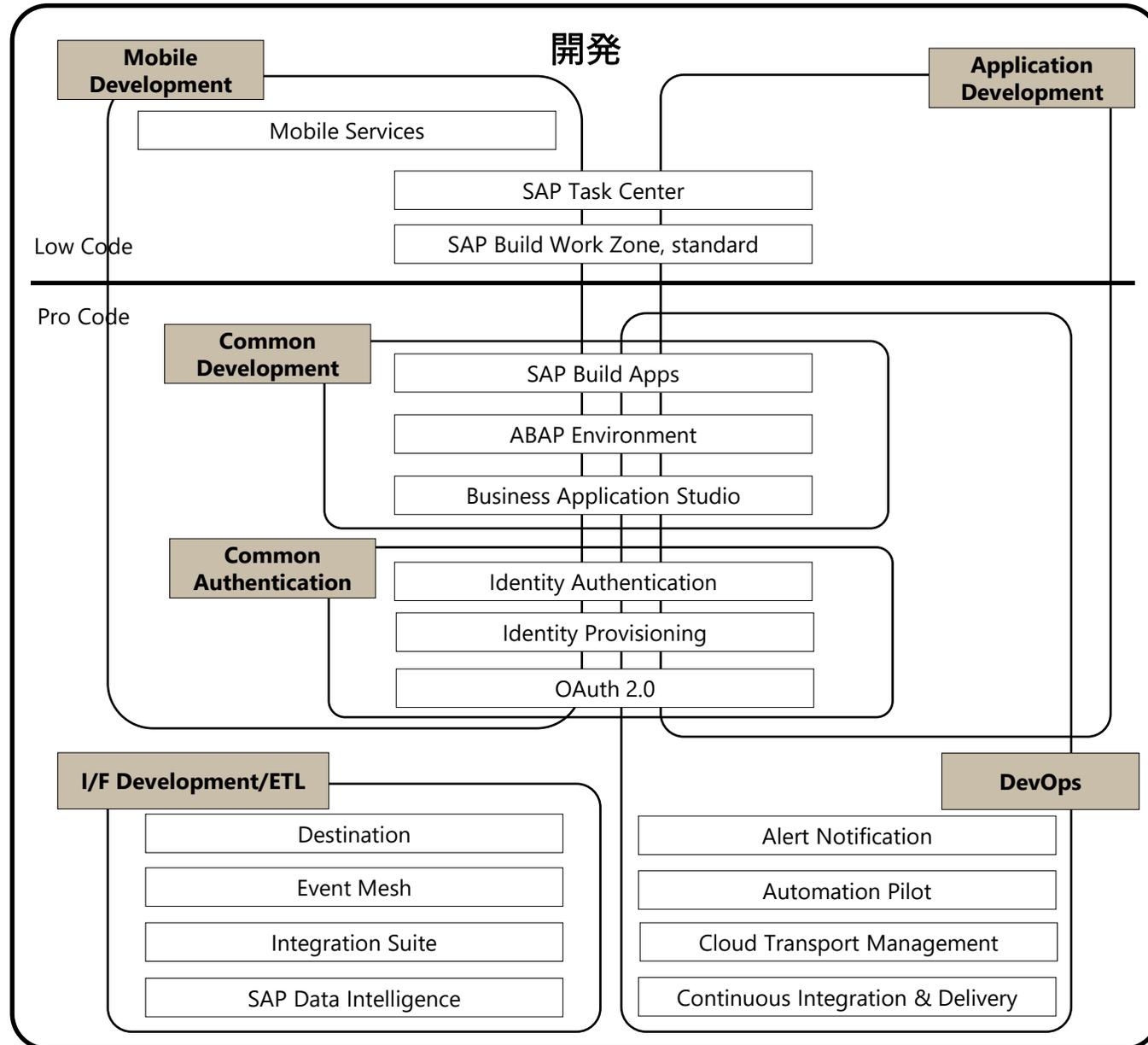


着手が容易

	SaaS	IaaS	PaaS
サービス呼称	Business AI (SAP Concur®, SAP Ariba®, Cash Application, etc.)	ISLM (Intelligent Scenario Lifecycle Management) (SAP S/4HANA + Fiori Application)	SAP Business Technology Platform(BTP)
AI機能	S/4 ML + Gen AI  	S/4 ML 	Gen AI 
サービス数	25 (Finance/SC/Proc.)	25	8
ライセンスコスト	Big (SaaSライセンス必要)	Small (S/4ライセンスのみ)	Small (サブスクライセンスのみ)

Embedded AI > < Gen AI

始めやすいBTPサービスの分類 (No Need to use all 93 service)



自動化

- SAP Build Process Automation

分析

- SAP Analytics Cloud

AI

- Data Attribute Recommendation
- SAP AI Core
- SAP AI Launchpad
- Document Information Extraction

データレイク

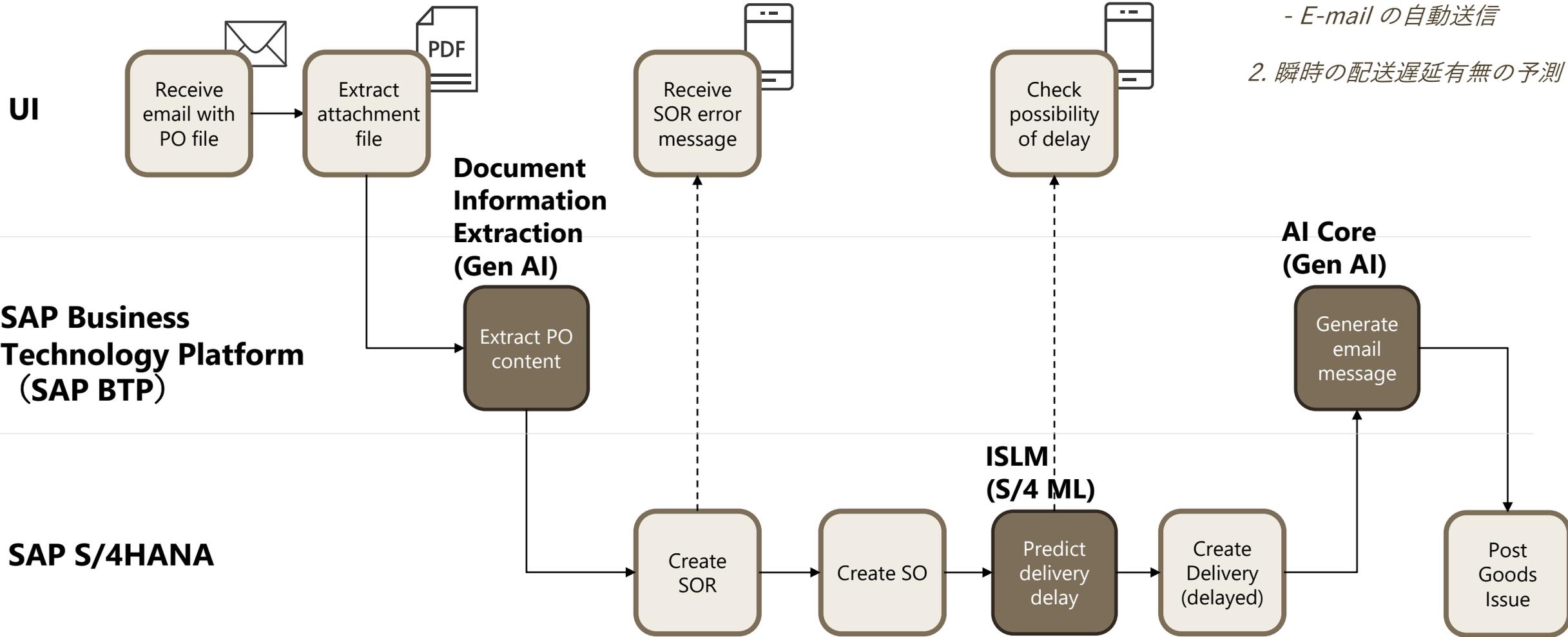
- SAP Datasphere
- SAP HANA Cloud
- Document Management Service

当社の提案

O2Cシナリオをテーマに取り、3つのSAP AIを活用したケースの一例です。

💡 Benefits

1. 手作業/手戻りの削減
 - PDFからのデータ読み込み
 - E-mailの自動送信
2. 瞬時の配送遅延有無の予測



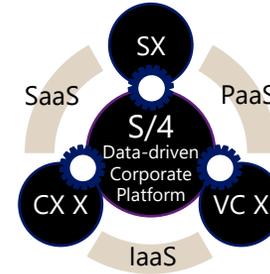
再掲：アビームコンサルティングが考える変革の3ステップ

“Intelligent Sustainable Enterprise”が私達のゴールです。

Intelligent
Sustainable
Enterprise

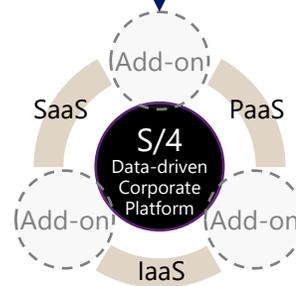
We are here

Step3 :
Transform



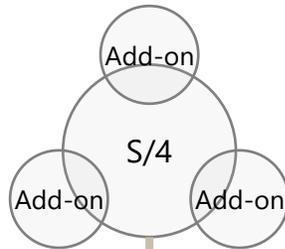
ビジネス変革

Step2 :
Clean Core

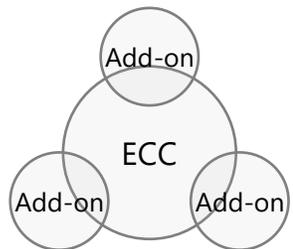


常時最新バージョンのSAP S/4HANA適応

Step1 :
Conversion



SAP S/4HANAの基盤を確立



チャレンジ

ダウンタイム
削減

クリーンコア
検討

SAP AI
利活用

*ECC : SAP ECC

*S/4 : SAP S/4HANA®

ダウンタイム 削減

- RISE 運用の理解
- ECSチームとの対話



クリーンコア 検討

- クリーンコア現状の把握
- 最適な手段に置換え



SAP AI 利活用

- ビジネステーマの議論
- SAP AIの選択と組合せ



**SAPの最新フレームワークを理解し、
自社へ取り込む一歩を踏み出せるかが変革の鍵になります。**



2分程のアンケートにご協力をお願い致します。
ご協力頂いた皆様に資料を送付させていただきます。